

メッセージ

中央社会保障推進協議会第68回全国総会に連帯のごあいさつを送ります。

社保協のみなさまが、長年にわたり社会保障の充実を求めて粘り強く運動を進めておられることに敬意を表します。また、日頃より国会行動などで共同いただいていることに感謝します。

岸田政権は、2022年末に閣議決定した「安保3文書」の具体化による「戦争国家」づくりを進め、日本国憲法にもとづく「平和国家」の枠組みを根本的に転換しようとしています。そのことは、この間国会で成立させられた一連の民主主義破壊の法律をはじめ、軍備拡大や基地強靱化、大規模な日米合同演習の展開などに示されています。

岸田政権の進める大軍拡政策は、「軍拡財源確保法」や「軍需産業支援法」に見られるように、軍事優先の経済財政政策により、社会保障をはじめとする国民生活の切り捨てを必然的にもたらしています。

大軍拡を許さないためには、憲法を抛り所に、平和と国民生活を守る課題を一体にした草の根からの取り組みが求められています。

みなさまの総会の成功と運動の発展を心から期待します。

2024年8月16日

安保破棄中央実行委員会事務局長 東森英男